

感謝と送別の会開催 イギリス青年との絆築く

昨年の9月から当町に在住し、活動を続けていたイギリス青年二人ナサニエル・ナイスリーさん（愛称ネイト）とロルフ・ピアス・ダンカーさん（愛称ロルフ）が、滞在期間を終え、本国のイギリスに戻ることにになり、7月25日ふれ愛センターで「感謝と送別の会」が、国際交流の会の主催で、約50人が出席して開かれました。

同会では、ネイトさんが「早かった。よさこい踊りが一番印象残っています」とメッセージを述べ、ロルフさんも「本当に楽しかった。保育所との園児との交流も忘れられない」と思い出を語りました。



浴衣姿もりゆしい2人

お笑い芸人が集合 洞爺湖温泉で一足早いサミット開催

洞爺湖温泉の活性化を狙い、7月14日、15日のサマーフ



会場を沸かしたお笑い芸人ら

エスタ2007に続いて、海の日の7月16日「お笑いサミット2007 in 洞爺湖」（同実行委員会主催）が、洞爺湖文化センターで開かれ、会場を笑いの渦にまき込みました。

テレビで活躍している、ヒロシ、小梅太夫、たいがーりー、パッション屋良、勝山棍（ムーディ勝山）、飛石連休が出演し、2回公演で約1,000人が訪れました。

各出演者とも、おなじみのネタを披露し、会場を大いに沸かせました。

バレーボール教室開催 第一線の選手が指導

バレーボールリーグの堺プレイザーズで活躍していた小西健太さんが、第2のふるさとである当町で、7月20日中学生を対象にしたバレーボール教室をあぶた体育館で開催しました。参加したのは、虹田中バレー部8人と洞爺湖温泉中バレー部16人。

オーバートスやアタックなどの基本を中心に、わかりやすく指導。最後は試合形式で、練習の内容を確認しました。

大久保彩可さん（虹中2年）の話「いろんなことが勉強できたので楽しかった」



教室終了後笑顔で記念撮影

佐藤小雪さん（温中2年）の話「わかりやすく教えてくれた楽しい時間をすごしました」

永久の平和を誓う 洞爺地区戦没者追悼式



戦没者に菊をささげる遺族の皆さん

7月24日洞爺地区の戦没者追悼式が、遺族や関係者など約50人が参列し、忠魂碑前で

行われました。

式典では、長崎良夫町長が戦争の歴史を忘れることなく、平和の大切さを後世に伝えていくことを約束します」と式辞を述べました。

また、遺族を代表して鈴木孝洞爺湖町遺族会洞爺地区代表が「悲しみの歴史を繰返さず、平和の尊さをこれからも訴えていくことを誓います」と追悼の辞を述べました。

最後に参列者が菊の花を忠魂碑にささげ、戦没者の冥福を祈りました。

まじのりだん